

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	がん検診（本庁）			事業番号	011-183
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現	
			有	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—	
			有	現状値	—			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	目標値	—	
		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4		
		有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—				
2	関連計画	さかい健康プラン						
3	事業開始年度	昭和 58 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠	健康増進法、堺市がん対策推進条例、堺市胃がん検診の実施に関する要綱、堺市肺がん検診の実施に関する要綱、堺市大腸がん検診の実施に関する要綱、堺市子宮頸がん検診の実施に関する要綱、堺市乳がん検診の実施に関する要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	胃：50歳以上偶数年齢の市民 肺：40歳以上の市民 大腸：40歳以上の市民 子宮頸：20歳以上偶数年齢の女性市民 乳：40歳以上偶数年齢の女性市民				対象数	単位
						約30.6万	人
7	事業の目的	胃、肺、大腸、子宮頸、乳がんを早期に発見し治療に結びつけるため。					
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・検査内容 胃：胃部エックス線または胃内視鏡検査 肺：胸部エックス線検査、たんの検査 大腸：便潜血検査 子宮頸：視診、内診、子宮頸部の細胞診 乳：視診*、触診*、マンモグラフィ（40歳代の必要な方には超音波検査も実施） * 国の指針に基づき、令和7年度より視診、触診を廃止 ・受診希望者は直接医療機関へ検査を申し込み受診する。 ・検診結果により、要精密検査になった方には精密検査を案内する。 					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先	一般社団法人堺市医師会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標	単位		実績		目標	目標
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	点検対象年度 令和7年度
11 地域保健・健康増進事業報告におけるがん検診受診率（69歳以下の5がん検診平均受診率）	%	目標値	—	10.3	10.3	10.3
		実績値	9.3	9.6		
		達成率	—	93%		
当該指標を選定した理由	各がん検診の受診率を上げることにより、がんの早期発見・早期治療につながり、がんで亡くなる市民を減らすことができるため。 ※国の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」において5がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん）が定められている。					
目標値の設定根拠・算出方法	令和7年度から、国の地域保健・健康増進事業報告におけるがん検診受診率（全住民・69歳以下）に指標を変更した。全国及び他市比較が可能な指標である。本市の受診率は全国平均に達していないため、全国平均10.3%（令和5年度実績）を目標値とする。					
活動指標	単位		実績		目標	
12 実施医療機関数	カ所	目標値	735	735	650	
		実績値	735	725		
		達成率	100%	99%		
当該指標を選定した理由	検診受診の機会を適切に確保するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	市内検診実施協力医療機関数(5がん検診の延べ医療機関数) ※令和7年度は乳がん検診の制度変更に伴う減少を含む					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	がん検診（本庁）	事業番号	011-183
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	852,024	873,122	849,934	809,014	883,254	
13 財源内訳	国支出金	415	496	661	661	
	府支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他 (堺市民健康生きがいづくり基金等)	2,200	27,200	27,200	69,255	25,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	849,409	845,426	822,073	739,098	857,644
14 人件費 (b)	17,690	17,670	19,350	19,350	22,640	
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	869,714	890,792	869,284	828,364	905,894	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R6	決算	2,813
16 事業費内訳	報酬、職員手当	R6	決算	2,813	2,293	がん検診委託料 (枠外)	R6	決算	716,204	646,949
		R7	予算	2,964	2,498		R7	予算	783,507	758,507
	報償費	R6	決算	330	330	読影センター委託料 (枠外)	R6	決算	68,513	68,513
		R7	予算	462	462		R7	予算	71,705	71,705
	旅費	R6	決算	241	241	その他委託料	R6	決算	4,779	4,779
		R7	予算	248	248		R7	予算	5,394	5,394
	需用費	R6	決算	3,445	3,445	人材派遣委託料 (枠外)	R6	決算	9,219	9,219
		R7	予算	3,415	3,415		R7	予算	10,224	10,224
	役務費	R6	決算	3,470	3,329		R6	決算		
		R7	予算	5,335	5,191		R7	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
		千円	千円
① がん検診受診者数 (胃・肺・大腸・子宮頸・乳)	人	121,574	118,817
② 上記①にかかる年間経費	千円	890,792	828,364
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	7,327	6,972

算出についての説明等

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>受診者数については、コロナ禍以前の実績（令和元年度5がん合計128,236人）に達しておらず、個別受診勧奨や幅広い啓発等の実施など、受診者数の増加に向けた更なる取組が必要である。</p> <p>なお、読影センターの運営、研修や精度管理委員会の開催等により、がん検診の精度は維持できている。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>がん検診の無償化、受診勧奨や啓発等を実施し、市民が定期的ながん検診を受診することで、がんの早期発見、早期治療につなげることが可能となることから、堺市基本計画2025の「健康で長生きできる都市の実現」やさかい健康プランの「個人の行動と健康状態の改善」に寄与したと考える。</p> <p>令和7年度も自己負担金無償化を継続し、効果検証に基づき、より精度の高いがん検診の実施及び受診率向上施策の検討を図る。</p> <p>今後も、ICT(SNS等)や企業連携の機会を活用した多種多様な手法で啓発や受診勧奨を実施し、がん検診の周知や正しい知識の普及を行うなど、受診者数のさらなる増加及び受診率向上に向けて取り組む。</p>
----	--